

感染症発生状況

令和6年5月8日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年4月30日（火）～5月2日（木）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 149名 【職員】 3名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 49名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（75名）、咳・鼻水（24名）、下痢・腹痛（6名）、嘔気・嘔吐（4名）
疾病別：溶連菌感染症（8名）、気管支炎・肺炎（4名）、インフルエンザ（4名）、
流行性角結膜炎（4名）

【職員】症状別：その他（3名）

疾患別：インフルエンザ（3名）、新型コロナウイルス感染症（3名）

大型連休で子ども達は集団生活から離れて感染症は落ち着いています。

【症状別の発生状況】

溶連菌感染症 河北地区で増加しました。厨川地区、河南地区、都南地区で減少しました。

気管支炎・肺炎 河北地区で増加しました。河南地区で減少しました。

インフルエンザ 厨川地区で増加しました。河北地区、河南地区で減少しました。

流行性角結膜炎 都南地区で増加しました。

【県の状況（4/22～4/28）】

新型コロナウイルス感染症は、定点あたり患者数が6.16人と減少しましたが、依然注意が必要な状況です。県内におけるクラスターの発生は8件でした。その内訳は、高齢者施設4件、医療施設3件、福祉事業所1件でした。引き続き、手洗い、咳エチケット、ワクチン接種等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は増加し、定点あたり患者数は3.75人となりました。本症は発熱や全身倦怠感、咽頭痛を主症状とする細菌感染症です。本菌の感染により稀に引き起こされる劇症型溶血性レンサ球菌感染症では、急性腎不全や多臓器不全等により死亡することもあるので注意が必要です。予防には手洗いやうがいの励行、患者との濃厚接触を避けることが重要です。

咽頭結膜熱の定点あたり患者数は2.63人となりました。中部、一関及び宮古地区で警報値である3人を超えています。本症は発熱、咽頭炎、眼症状を主訴とする小児の急性ウイルス性感染症です。予防には患者との密接な接触を避け、タオルは共用せず、流水と石けんによる手洗いを励行することが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤル）ファックス652-3424】